

## 第16回 愛知県渥美半島ぐる輪サイクリング コロナ感染対策ガイドライン

当ガイドラインは、参加者、スタッフ共々コロナ感染拡大を防ぎつつ、安全に大会に参加頂くための基本事項となります。

内容を熟読頂き、記載事項について順守頂きますようお願い申し上げます。

### (1) 参加募集時の確認事項

- 1) 本大会申込時に以下内容について同意した上で、申し込みを行っているものとする。
  - 大会当日出走受付時の検温で 37.5°C以上の発熱が有る方は出走できません
  - 以下の事項に該当する場合は、大会への参加の見合わせてください
    - 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
    - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
    - 過去 14 日以内に入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
  - マスクを持参し、参加受付時や会話をする際には着用してください  
また、熱中症対策の観点から他者との距離が 2 m以上離れている際は、適宜マスクを外してください
  - 厚生労働省から提供されている、新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）等の通知サービスをインストール・動作させてください
  - 大会参加時はマイタオルを持参頂き、こまめな手洗い・アルコール等による手指消毒を実施願います
  - 他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ 2 mを目安に少なくとも 1 m）を確保してください
  - イベント中の大きな声での会話、応援等は控えてください
  - イベント終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告してください
  - 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従ってください

### (2) 参加受付時の留意事項

- 1) 受付窓口には、手指消毒剤を設置する。
- 2) 体温計などで体温を特定し、37.5°Cを超える場合は入場を制限する。
- 3) 参加者は距離をおいて（できるだけ 2 mを目安に（最低 1 m））並ぶこと。
- 4) 受付を行うスタッフは、マスクを着用し、必要に応じてフェイスガードを使用する。

5) 厚生労働省から提供されている、新型コロナウイルス接触確認アプリ (COCOA) や各地域で取り込まれている通知サービスを使用する。

(※) COCOA を使用している場合は、電源を on にした上で Bluetooth を有効にすること。

### (3) 受付での注意事項

1) 以下内容での健康状態チェックシートの提出

- ① 氏名、ゼッケン番号
- ② 大会前日までの以下の事項の有無
  - ア 37.5℃を超える発熱
  - イ 咳 (せき)、のどの痛みなど風邪の症状
  - ウ だるさ (倦怠 (けんたい) 感)、息苦しさ (呼吸困難)
  - エ 嗅覚や味覚の異常
  - オ 体が重く感じる、疲れやすい等
  - カ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無
  - キ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
  - ク 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ③ 大会当日の体温

2) マスク着用等

- ①大会参加中、参加者はマスクを着用する。  
ただし、熱中症リスク回避のため、人と十分な距離 (少なくとも 2 m 以上) を確保できる場合には、適宜マスクを外す。

### (4) 大会施設・サービス利用時の注意事項

1) 手洗い場所・トイレ

- ① トイレ内の参加者が触れると考えられる場所 (ドアノブ、水洗トイレのレバー等) について、こまめに消毒する。
- ② トイレ使用の際は、トイレの蓋を閉めて汚物を流す。
- ③ 手洗い場の石鹸を使用する。
- ④ 30 秒以上流水で手洗いを行う。
- ⑤ 参加者には手洗い後に手を拭くためのマイタオルを持参する。
- ⑥ アルコール等の手指消毒剤を用意する。

## 2) 休憩所

- ① ゴール後の休憩所・受付近辺では参加者間の距離を確保する。

## 3) 飲食物の提供時

- ① 参加者は飲食物を手にする前に手指消毒を行う。
- ② 飲料水はペットボトルによる提供を行う。
- ③ 飲食物を取り扱うスタッフはマスク、手袋を着用する。

## (5) 注意喚起

- 1) マスクの非着用者、または大声の方が居た場合は個別に注意等を行う。

## (6) ゴミの処理

- 1) ごみは、ビニール袋に入れて密閉して縛り、回収するスタッフは、マスクや手袋を着用する。

## (7) スタッフの管理

- 1) 発熱又は風邪等の症状が見られるスタッフについては、参加を自粛する。
- 2) ユニフォームや衣服のこまめな洗浄。
- 3) 事前会議等を行う場合、オンラインでの実施を検討。

## (8) 留意点

- 1) 十分な距離の確保
  - ① 感染予防の観点から、少なくとも2mの距離を空けることが適当。
- 2) 位置取り
  - ① 交通状況等により可能であれば、前後一直線に並ぶのではなく、斜め後方に位置取ること。
- 3) その他
  - ① 運動・スポーツ中に、唾や痰を吐くことは極力行わないこと。  
(※) やむを得ない場合は、周囲を確認し飛沫の飛散に注意すること。
  - ② タオルの共用はしないこと。
  - ③ 飲食については、周囲の人となるべく距離を空けて対面を避け、会話は控えめにし、

咳エチケットを徹底すること（会話をする時はマスク着用）。

- ④ ゴミ・飲食物の残りを指定のゴミ箱以外（例えば道路上）に捨てないこと。

#### **(9) その他**

- 1) 主催者は、万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取扱いに十分注意しながら、イベント当日に参加者より提出を求めた情報について、1か月以上保管する。

以上

※ 当ガイドラインは公益財団法人日本スポーツ協会  
スポーツイベント再開に向けた感染拡大予防ガイドライン令和3年2月15日改訂版  
[https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/jspo/guideline4\\_210215.pdf](https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/jspo/guideline4_210215.pdf)  
を元に作成しております。